



## 認定調査について

要介護認定のために、あなたの身体やこころの状況に関する 74 項目について、認定調査員があなたのご家庭などにお伺いして、お聞きします。訪問調査に先立って、次の事項をお聞かせいただき、調査の参考にさせていただきます。原則、認定調査は平日の 9 時～12 時、13 時～17 時の間で行います。調査は基本的に自宅で行います。例外的に、入院中の方で退院後すぐに介護サービスを利用する必要がある方、又は、退院後施設へ入所を希望している方は入院中でも調査します。ただし、状態が安定している方に限ります。

本人氏名 **橋本 花子**

① 認定調査実施場所について

- 現住所  
 その他 ( **病院** ・ 施設 ・ 他住所 )

名称 **〇〇病院△階□号室** (退院予定 未定・〇月△日頃)

所在地 **橋本市小峰台〇ー△**

② 認定調査時の立会について

- 立会なし  立会あり 立会者氏名 **橋本 太郎** (続柄) **夫**

③ 日程調整をする場合の連絡先

- 連絡者 本人 ・ その他 ( 氏名 **橋本 太郎** 本人との続柄 **夫** )  
 連絡者電話番号 ① 優先: **090-XXXX-XXXX** (自 **携**) ② **0736-XX-XXXX** (自 **携**)  
 電話がつながりやすい時間帯 **10時から15時**

④ 介護サービス利用や通院等の状況について (該当するものを○で囲んで)

	月	火	水	木	金	土	日
午前	○デ・リ・ヘ 看・通・透・他	デ・リ・ヘ 看・通・透・他	デ・リ・ヘ 看・通・透・他	デ・リ・ヘ 看・通・透・他	デ・リ・ヘ 看・通・透・他	デ・リ・ヘ 看・通・透・他	デ・リ・ヘ 看・通・透・他
午後	○デ・リ・ヘ 看・通・透・他	デ・リ・ヘ 看・通・透・他	デ・リ・ヘ 看・ <b>通</b> ・透・他	デ・リ・ヘ 看・通・透・他	デ・リ・ヘ 看・通・透・他	デ・リ・ヘ 看・通・透・他	デ・リ・ヘ 看・通・透・他

デ…デイサービス、デイケアサービス (通所リハビリ)    リ…訪問リハビリ    ヘ…ヘルパー  
 看…訪問看護    通…通院    透…透析    他…その他

※上記のほか通院やショートステイ、立会者の予定等で都合の悪い日… ( **〇月△日の午前中** )

⑤ 調査員に事前に伝えておくことはありますか？

- 特になし  
 配慮が必要 ( **大きな声で** ・ 手話 ・ 筆談 ・ その他 ( ) )  
 聞き取り内容に注意: 病気について聞かないでほしい ( **要介護認定調査と言わないでほしい** )  
 特定の言葉 (例: 認知症) を使わないでほしい (特定の言葉: )  
 その他 ( )

⑥ 介護サービスについて

(利用中のサービスまたは利用希望のサービスにチェックしてください。)

- 訪問介護 (ヘルパー)     通院等乗降介助 (通院支援等)     訪問看護  
 福祉用具貸与 ( **ベッド** ・ 車椅子 ・ 歩行器 ・ 杖 など )  
 特定福祉用具販売 (腰掛便座 ・ 入浴補助用具 など)     住宅改修 (手すり ・ 段差解消等)  
 デイサービス     リハビリ (通所 ・ 訪問)     施設入所     短期入所 (ショートステイ)  
 その他 ( )

⑦ 区分変更申請に至った経緯、現在の心身の状況・生活状況等をご記入ください。

入院中の方は、入院された理由とその後の経過についてもあわせてご記入ください。

※住まいについて     一人住まい     同居 (誰と: **夫、長男**)     施設入所中

**例1) 4/2 脳梗塞を発症し、自宅廊下にて転倒。△△病院に入院し、手術を受けた。5/17〇〇病院へリハビリのため転院し、現在リハビリ中。あと1か月くらいで退院の予定。退院後は自宅へ戻る予定だが、介護ベッドのレンタルが必要になるため、区分変更申請を行う。**

**例2) 2年前に認知症と診断を受けたことをきっかけに要介護認定を受けた。それ以来、デイサービスやヘルパーを利用しながら独居生活を続けてきたが、認知症の進行により独居生活を続けることは難しいと思われ、施設入所を希望し、区分変更申請を行う。**

※介護保険被保険者証を添付してください。

※表面・裏面ともご記入ください。